

【プレスリリース】

2021年8月の活動ご報告

2021年9月7日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都品川区、代表 大島克俊。以下 PAA と略）では、ぱちんこ業界における広告・宣伝等のより一層の適正化実現に様々な角度から取り組んでおりますが、8月の活動を次のとおりご報告いたします。

理事会（8月25日開催）

大島理事長は「つい先ほどまで MIRAI ぱちんこ産業連盟（以下 MIRAI）と共催した勉強会に参加してきました。オンラインで200名近く、現地で30名ほどの参加がありました。終了後、MIRAI の理事の方々からも『非常によかった。今後の広告規制や業界発展に向けて引き続き協議して欲しい』とのお言葉をいただきました。行政通達が来年、10年の節目を迎えること、デジタルシフトにより変わるべきタイミングであることから、我々 PAA だけでなく業界全体で、広告規制に関して真剣に考えていくタイミングではないかとの問題提起ができたと思います。ここをスタートと考え、PAA も活動を続けていきたいと思いました。PAA は9月末で丸5年を迎えますが、10月以降6期目を迎えるにあたり、全体の活動方針を固めできるだけ早くみなさんにお伝えできればと思っています」とあいさつした。

アドバイザーの茂木氏からは、緊急事態宣言下にある関東圏以外の地域内での意識のずれに対する懸念や、感染力の強い新型コロナウイルスの登場により、クラスターの発生が問題視される次元を超えてきているように思う。そんな中で事業者が受ける社会からのプレッシャーは、強いのではないだろうか、といったコロナ禍での地域の状況や、ますます進むキャッシュレス化の時代にパチンコ業界だけが取り残されないよう検討を進めている現状などをお聞きした。

活動報告は、次の各項が担当理事より行われた。

- ・ PAA-AD ネットワークWG は、東京都、大阪府をはじめ全国で緊急事態宣言が発令されているため控え目な出稿
 - ・ ギャンブル等依存問題検討WG のセミナーチームは、緊急事態宣言等の状況をみながら、依存問題に関するセミナー展開を都道府県単位で今後積極的に進めていく予定
 - ・ 広告・宣伝WG は、本日（8月25日）に MIRAI が主催する公開経営勉強会を共催。「広告宣伝が担う遊技産業の MIRAI の可能性」をテーマに、講演とパネルディスカッションを共同企画した。
- ※詳細は別項に記載
- 広告動向と意識を調査する「ぱちんこ産業広告動態調査-2021年版」の回答募集を開始した。ホール企業と、PAA 会員企業を対象にした遊技業界広告会社およびメディア企業向けに依頼。
- ・ 防災拠点ネットワークWG は、7月30日に日遊協が主催する「SDGs オンラインセミナー ～ホー

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピラス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: pr@paa.or.jp

ルの防災拠点化～」で、「防災拠点ネットワーク」について講演したことを報告。9月の防災週間に向けて防災グッズの受注フローを整理し会員に共有予定



←防災拠点ネットワークサイト



防災拠点ネットワーク twitter→

その他活動

- ・日本遊技関連事業協会が主催する「第4回全国クリーンデー ～地域大清掃 パチンコが日本をキレイに～」への参加協力を呼びかけた。期間中(9月1日～10日)、日本全国のパチンコ店、パチンコ関連事業者の所在地周辺での清掃活動を行い、活動箇所や参加人数を合計し活動結果として広く伝え、業界の社会参加、地域支援のきっかけともしている
- ・日本遊技機工業組合とパチンコ・パチスロ生活向上委員会が主催する「みんなのパチンコフェス ONLINE 2021 『28時間 真夏のパチンコ頂上決戦』」が8月13日～14日に開催された。PAAでは拡散依頼を受け、PAA-AD ネットワークを活用し告知活動を実施

MIRAI ぱちんこ産業連盟

公開経営勉強会「広告宣伝が担う遊技産業のMIRAIの可能性」を共催

MIRAIは8月25日に、ホール広告を考える勉強会を開催し、オンラインを含め200名を超える盛会となりました。PAAは企画段階から協力し共催しました。

MIRAIの金光淳用副代表理事のあいさつで開会し、第1部ではビール酒造組合の板垣武志専務理事、日本たばこ産業東京支社の吉田祐介氏、他1名が登壇し、それぞれの業種がたどってきた広告宣伝の歴史や、守るべき規制・ルール、また現在の取り組みなどが語られました。

第2部ではMIRAI法律・規則部会の生島靖也部会長と三堀法律事務所の三堀清弁護士、さらにPAA大島克俊理事長、諏訪直人理事、柳井猛晶参与、5名によるパネルディスカッションが行われました。「ぱちんこの広告宣伝ルールの在り方を見直す」と題して、広告宣伝に関するルールがここ10年変わらず、その枠内で遊技業界が抱える課題に対して様々な取り組みを行ってきたこと、デジタル化が急速に進む昨今、広告手法にも大きな変化が起きていること、などからルールの見直しを考えるタイミングに来ているのではないかと、豊富な資料を引用しながら語り合いました。

【開催概要】

開催日時：8月25日(水)14時～16時50分

開催場所：オンライン開催

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピラス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: pr@paa.or.jp

タイトル：デジタル化社会を見据えた、ぱちんこの広告宣伝ルールの在り方

参加人数：200名以上



▲第2部パネルディスカッション。左から三堀法律事務所の三堀清弁護士、PAA 大島克俊理事長、MIRAI 法律・規則部会生島靖也部会長、PAA 諏訪直人理事、PAA 柳井猛晶参与

以上

【一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。大島克俊理事長。1. ぱちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2. ファンとぱちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3. 広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。 会員企業65社（2021年8月現在）。

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピアス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: pr@paa.or.jp